

この音がーの音である調子 → 1本 2本 3本 4本 5本 6本 7本 8本 9本 10本 11本 12本

C	D	E	F	G	A	B	C	D	E	F	G	A	B
ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ
ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ



数字譜	一	二	三	四	五	六	七	1	2	3	4	5	6	7
歌口	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7孔	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○
6孔	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	○
5孔	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	○	○
4孔	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
3孔	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
2孔	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1孔	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

リョ
呂音

甲音

篠笛の分類

離子用
指孔の大きさと間隔がほぼ同じ。
よって、音程が正確ではない。

唄用
音程が正確になるよう指孔の大きさと間隔を違えている

6つ孔
指孔を全て塞いだ1の音が正しくなるよう1孔から笛尻までの長さを調節してある。

7つ孔
指孔を全て塞いだ0の音は使用しない。よって、6つ孔と同じ。笛尻が長いと高い音が出易いので7つ孔が考えられた。

しの笛は半音ごとに、1本調子から12本調子まで、12種類有ります。それぞれの調子とーの音の関係は、下記の通りです。

1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本	10本	11本	12本
F	G♭	G	A♭	A	B♭	B	C	D♭	D	E♭	E
ハ	変ト	ト	変イ	イ	変ロ	ロ	ハ	変ニ	ニ	変ホ	ホ
	F#					C♭		C#			
	嬰ハ					変ハ		嬰ハ			

実際の音は、上記譜面より1オクターブ上です。

上記より、もう半オクターブ上の音もだせますが、難しいのでここでは省略しています。

正確な音を出すため、上記以外にも様々な指使いが考えられています。

7孔8本調子の場合 初心者用